
 <p style="text-align: center;"><b>小平第十小学校</b> (おらがまちの小学校) <b>コミュニティ・スクール(CS)だより</b></p>	<p style="text-align: center;">第3号</p> 
<p style="text-align: center;">小平市立小平第十小学校 学校経営協議会</p>	<p style="text-align: center;">令和3年12月3日</p>

### ■コミュニティ・スクール (CS) とは

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の6）に基づいた仕組みです。

## 十小CS 取組方針 **笑顔と夢が広がる未来を拓く**

～ **コ** (子ども) の **ミ** (未来) へ **ス** (スクラム) **ク** (組んで) ～

#### 子どもの

安心・安全を確保し  
健やかな成長を支援する

#### スクラム

学校・保護者・地域が  
常に連携し、皆で子どもを  
見守る環境を整える



#### 未来へ

夢に向かって学び続け、  
考える力と強くしなやかな  
心を育てる

#### 組んで

子どもがいつでも安心して  
過ごせる「ふるさと」を  
協働して創る

## 第三回 協議会

11月11日18時より、多目的ホールで開催

協議会開催にあたり、引き続き、資料等の事前配布、マスク着用、三密に配慮、十分な換気等、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を実施していきます。

### 1) あいさつ

学校経営協議会 大山会長よりあいさつがありました。

### 2) 報告

(1) 校務改善推進委員会の取り組みについて、副校長先生より説明がありました。

(2) 十小スポーツフェスティバルについて、安藤先生よりお話がありました。

(3) よつば学級について、辻先生より説明がありました。

### 3) 熟議

◎前回の熟議で出された十小の「よさ」と「課題」をそれぞれ7つにまとめました。

#### 「よさ」について

- ①あいさつがよくできる。
- ②縦割班活動による異学年が、児童のよい関りを生み出している。
- ③学校、保護者、地域の子どもたちへの関りがよい。
- ④自然が多くある。
- ⑤家庭教育がしっかりしている。
- ⑥コロナによる環境の変化にも順応できている。
- ⑦子どもが元気である。友達同士仲が良く寛容な様子がある。

#### 「課題」について

- ①子どもの居場所（遊び場所等）が少なくなった。
- ②学校、保護者、地域の関りを深める必要がある。
- ③登下校の交通環境が悪化した。大人の見守りや子ども自身の安全へ意識を醸成する必要がある。
- ④学校の様子や取組が分かりにくい。情報発信を工夫する必要がある。
- ⑤特別な配慮が必要な児童への支援体制は、どうなっているのか分からない。
- ⑥あいさつが苦手な子どもがいる。
- ⑦個に応じた指導の充実が必要である。

地域とともにある学校づくりのための熟議第2回目を行いました。

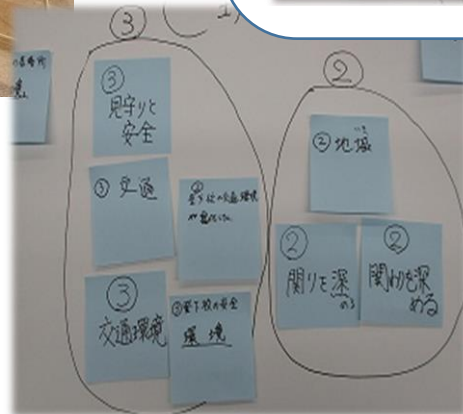
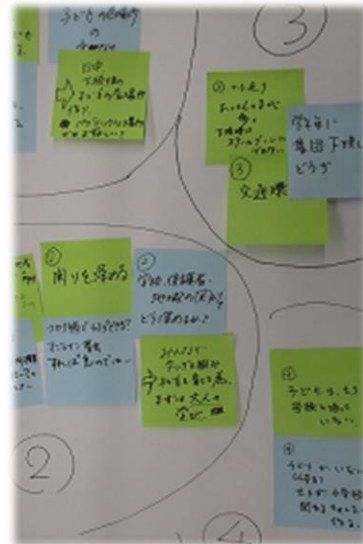
目的：前回の熟議で出された「課題」の中から、最重要課題を二つ選出すること

方法：3つのグループに分かれて意見交換を行い、最後に全体で意見を共有しました。

○各グループ内では、出席委員全員が自分の意見を出して、お互いに聞き合いました。全体を通して最重要課題として多く出されたのは、「課題」②と③でした。



〈熟議の様子〉



○具体的な方策等については、次回以降に話し合っていきます。

今後も、令和3年度における学校経営協議会の重点目標である「熟議」によって「十小のよさと課題」を顕在化し、地域力を使って問題解決に繋げていきます。

■次回の協議会 1月13日 木曜日 18時～多目的ホール